

# 叡智得留倶楽部 事業報告書

3 月 31 日

2018

2017(平成 29)年 4 月 1 日～2018(平成 30)年 3 月 31 日

第 5 期

法定保存期限：2028 年 6 月 30 日迄（法 57 条第 2 項議事録保存、附属書類）

## 目次

目次 .....	1
はじめに .....	2
第5期事業報告 .....	3
第5期活動報告総括 .....	3
茶事「杓底一残水」 .....	3
文化庁伝統文化親子教室事業 .....	3
第5期会計報告 .....	4
特記 .....	4
貸借対照表（P5参照） .....	4
損益計算書（P5参照） .....	4
財務諸表 .....	5
財産目録（含む消耗備品） .....	6
監査報告書（別紙添付） .....	7
第6期事業計画 .....	8
第6期役員候補（定款第12、28条、任期満了に伴う社員総会決議事項） .....	8
第6期組織 .....	9
第6期組織図（第3期から変更なし） .....	9
第6期活動計画（詳細「6F_第6期叡智得留倶楽部MBO」参照） .....	10
第6期会計予算 .....	11
叡智得留倶楽部 会員及び役員 .....	12
設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時 .....	12
会員 .....	12
役員 .....	12
歴代役員（ありがとうございました。） .....	12

## はじめに

叡智得留倶楽部は「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」を使命として、2014（平成26）年6月30日 叡智得留倶楽部 定款を作成し、2014（平成26）年6月28日（土）第1期 叡智得留倶楽部 設立時総会に於いて、設立時社員7名によって、承認可決されました<sup>1</sup>。

第1期、2011（平成23）年3月11日～2014（平成26）年3月の3年間の活動は設立代表者湯澤秀昭の個人活動でしたが、設立趣意書<sup>2</sup>に賛同した設立時社員7名によって追認されました。

第2期は前記設立時総会に於いて、承認された事業計画に基づいた団体活動であった点で、叡智得留倶楽部に於いて大変意義深い期となったと思われます。

第3期は茶事「杓底一残水」の活動を更に広げました。文化庁の伝統文化親子教室事業<sup>3</sup>の趣旨に賛同し、同事業の2年目にあたる平成27年度事業に『親子茶道教室 茶事「杓底一残水」』で「**平等な機会の提供をする！**」為、平成26年度で実績のなかった10区の内、江戸川区で応募し、採択されました。しかし、実施するにあたり、公的施設の確保ができず、世田谷区の代表理事宅で実施しました。

第4期は平成28年度文化庁伝統文化親子教室事業に「**平等な機会の提供をする！**」べく、第3期調査で前向きに回答いただいた渋谷区のお力添えを頂き公的会場が確保でき、実施しました。

今期、第5期は平成29年度でお力添えを頂いた渋谷区でのお力添えが頂けず、伝統文化親子教室事業事務局へ問い合わせしたところ、開催できる場所であれば、公的施設でなくても可能との回答を頂き、平成28年度同様、世田谷区の代表理事宅で実施しました。平成27年度参加者全員にも参加いただき大変喜んでいただきました。継続性の重要性が確認できました。

今後とも、**叡智得留倶楽部の使命「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」**、より多くの賛同者と共にできる方が、できる事・やりたい事を、できる時に、できる範囲で、コツコツと活動することにより幸せを感じ、その結果、より多くの方がより多くの幸せを感じられる世界になることを願ってやみません。

---

<sup>1</sup> <http://www.freeml.com/hl-club/file/232208>

<sup>2</sup> [http://www.oycg.co.jp/hlc/hlc\\_summary.html](http://www.oycg.co.jp/hlc/hlc_summary.html)

<sup>3</sup> <http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/>

## 第5期事業報告

### 第5期活動報告総括

第5期事業年度は平成29(2017)年4月1日～平成30(2018)年3月31日です。

期末会員数<sup>4</sup>は14名でした。内、1名は前期同様 freeml でプロフィール未登録の為、一般の会員が見られる画面には表示されません。従って、叡智得留倶楽部からのメール配信は行われていますが、当該会員からはメール発信はできない状況になっています。今後、プロフィール登録をしていただき、メール発信していただければ嬉しく思います。

活動詳細は別紙「5F\_DB 叡智得留倶楽部\_MBO」の通りです。

### 茶事「杓底一残水」

第11回は裏千家、小川流煎茶の各教授、お香結び作家・薫物研究家の方々が参加してくださいました。茶道各流派の方々にも参加いただき、茶事「杓底一残水」の在り方を認め、特にお香結び作家・薫物研究家の方は「茶事がこんなに楽しいものだとは思わなかった！」と仰っていただきました。より多くの方に流派に拘らない茶事を楽しんでいただければよいと思います。今回も参加費からお福分けを頂きました。

第12回は2017(平成29)年12月23日(日)文化庁平成29年度伝統文化親子教室事業 親子茶道教室 茶事「杓底一残水」として実施しました。小4年男子のご両親、中2女子のご両親をそれぞれ客に迎え、茶事でもてなしました。非日常のコミュニケーションがとれた様で、楽しそうでした。一昨年続く、茶事で親御さんが写真を撮り、お子さんの成長を確認されたようでした。

### 文化庁伝統文化親子教室事業

平成27、28年度事業に続き、平成29年度事業にも採択され実施しました。来期、平成30年度事業は叡智得留倶楽部の「主たる事務所」が品川区になる予定から、品川区からの申請をしました。

---

<sup>4</sup>[http://www.freeml.com/ep.umzx/grid/MLC/node/MlcMemberListFront/mlc\\_id/16403290](http://www.freeml.com/ep.umzx/grid/MLC/node/MlcMemberListFront/mlc_id/16403290)で表示は15名ですが、内「hide810」はfreemlのOwner機能で、事務局用として登録し、事務局が使用しています。

## 第5期会計報告

### 特記

1. 前期に続き、預金口座名を叡智得留倶楽部とせず、個人名としています。その理由は以下によります。
  - ① 団体名を使用するとネットバンキングの費用が発生する。
  - ② 個人名口座を使用することにより、振り込み手数料が無料で利用できる。
2. 残高証明書は通帳コピーと原本の付け合せとします。その理由は¥756-の残高証明書発行手数料 (<http://www.bk.mufg.jp/tesuuryou/sonota.html> [アクセス日：2018年3月31日]) を発生させない為です。
3. 過去に支出で領収書、無添付があります。日常の買い物活動の中で購入し、買い置き品、領収書の未取得、紛失等があったためです。今期も、文化庁事業は公費を使用するので、公費支出要件を満たす領収書を受領しています。

### 貸借対照表 (P5 参照)

1. 資産の部での未収金及び未収益金、並びに負債の部での未払金は無く、全て年度内に収まる決算となりました。

### 損益計算書 (P5 参照)

1. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上しています。
2. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け、【支援寄付】として計上しています。
3. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は、全て参加費の20%でした。

### 収入の部 (P5 参照)

1. 【活動余剰金】について
  - ① 第12回茶事「杓底一残水」親子茶道教室の収支は▲¥23,260-と事業自体の損失が出ました。しかし、サポート企業から¥40,878-のご支援を頂いた結果、活動余剰金は¥20,934-となりました。赤字要因は昨年の実績を踏まえ飲食を受益者負担としましたが、精算時に「電熱式涼炉」が文化庁の助成対象外に区分されたためです。
  - ② 第11回茶事「杓底一残水」では実収支益¥3,311-でした。  
叡智得留倶楽部の使命「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」活動するために、引き続きマルチな視点で考え行動してまいります。

財務諸表

貸借対照表								平成30(2018)年3月31日現在							
観智得留俱樂部								観智得留俱樂部							
(単位:円)								(単位:円)							
資産の部								負債・余剰金の部							
科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減	科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減
【現金及び預金】	135,231	170,000	125.7%	163,641	121.0%	96.3%	-6,359	【未払金】				0			0
三菱東京UFJ銀行	135,231	170,000	125.7%	163,641	121.0%	96.3%	-6,359								
【未収金】	1,476	0	0.0%	0				第12回→第11回茶事「杓底一残水」				0			
第12回→第11回茶事「杓底一残水」	1,476	0	0.0%	0				第11回→第12回茶事「杓底一残水」				0			
第11回→第12回茶事「杓底一残水」親子				0				第11回→第12回茶事「杓底一残水」親子				0			
【未収益金】	0	0		0				【余剰金】	136,707	170,000	124.4%	163,641	119.7%	96.3%	-6,359
文化庁				0											
合計	136,707	170,000	124.4%	163,641	119.7%	96.3%	-6,359	合計	136,707	170,000	124.4%	163,641	119.7%	96.3%	-6,359

損益計算書								平成29(2017)年4月1日～平成30(2018)年3月31日							
観智得留俱樂部								観智得留俱樂部							
(単位:円)								(単位:円)							
収入の部								支出の部							
科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足	科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足
【実参加費】	402,400	639,200	158.8%	463,000	115.1%	72.4%	-176,200	【運営費】	347,977	662,087	190.3%	442,071	127.0%	66.8%	-220,016
第11回→第12回茶事「杓底一残水」親子	29,200	202,200	692.5%	439,000		217.1%	236,800	第11回→第12回茶事「杓底一残水」親子	329,947	225,087	68.2%	421,382			196,295
第12回→第11回茶事「杓底一残水」	19,200	30,000	156.3%	24,000		80.0%	-6,000	第12回→第11回茶事「杓底一残水」	18,030	30,000	166.4%	20,689			-9,311
文化庁助成金	354,000	407,000	115.0%	0	0.0%	0.0%	0	文化庁助成分	0	407,000		0			0
				0			0					0			0
				0			0	【通信・運送】		0		0			0
				0			0					0			0
【その他】	6	15	250.0%	5	83.3%	33.3%	-10					0			0
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	5	100.0%	100.0%	0					0			0
受取利息	1	10	1000.0%	0	0.0%	0.0%	-10					0			0
活動金収入合計	402,406	639,215	158.8%	463,005	115.1%	72.4%	-176,210					0			0
【活動寄付】	54,423	0		-19,949	-36.7%		-19,949	支出の部合計	347,977	662,087		442,071	127.0%	66.8%	-220,016
第11回→第12回茶事「杓底一残水」親子	53,253	0		-23,260	-43.7%		-23,260	【当期余剰金】	59,229	-16,872		26,934	45.5%	-159.6%	43,806
第12回→第11回茶事「杓底一残水」	1,170	0		3,311	283.0%		3,311	活動余剰金	54,429	-22,872		20,934	38.5%	-91.5%	43,806
				0			0	支援余剰金	4,800	6,000		6,000	125.0%	100.0%	0
				0			0	【前期繰越金】	77,478	136,707		136,707	176.4%	100.0%	0
【支援寄付】	4,800	6,000		6,000	125.0%	100.0%	0	前期活動繰越金	35,978	90,407		90,407	251.3%	100.0%	0
第11回→第12回茶事「杓底一残水」親子	0	0		0			0	前期支援繰越金	41,500	46,300		46,300	111.6%	100.0%	0
第12回→第11回茶事「杓底一残水」	4,800	6,000		6,000	125.0%		0	【次期繰越金合計】	136,707	119,835		163,641	119.7%	136.6%	43,806
				0			0	次期活動繰越金	90,407	67,535		111,341	123.2%	164.9%	43,806
				0			0	次期支援繰越金	46,300	52,300		52,300	113.0%	100.0%	0
寄附金収入合計	59,223	6,000		-13,949	-23.6%	-232.5%	-19,949								
収入の部合計	461,629	645,215		449,056	97.3%	69.6%	-196,159								

- ※1. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上してあります
- ※2. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け【支援寄付】として計上してあります
- ※3. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は20%で予算組し、実績も同様の扱いをしています。
- ※4. 文化庁助成金の予算は平成29(2017)年3月31日付一次審査結果通知記載金額で計上し、実績は入金をもって計上しています。
- ※5. 文化庁助成金の実績は第12回茶事「杓底一残水」の実績で集計しました。従って、文化庁へ提出報告とは必ずしも一致しません。

財産目録（含む消耗備品）  
（別紙「5 期末棚卸\_叡智得留倶楽部消耗備品 20180331」の通り）

例年、文化庁伝統文化親子教室事業では

■ 支援金により取得した『物品の管理』について<sup>5</sup>

- ・所有権は支援事業者に帰属しますが、支援金で購入したものであることを十分に踏まえ、支援事業者において適切な管理を行ってください。
- ・物品の売却や、まだ使用できる物品の廃棄・紛失・譲渡や、個人の所有物とする行為は認められません。

と規定しています。

今期、購入を含め¥638,173-（購入金額評価（含消費税）が「5 期末棚卸\_叡智得留倶楽部消耗備品 20180331」の通り消耗備品となりました。

活動開始以来、以下の不具合がありました。それぞれ原因の特定をし、これを活かすテキスト改訂、教室で見本として提示し、扱いの教材としても活用し、指導方法の是正に活かしていきます。

第3期

期末棚卸中に赤楽¥16,146-にひび割れを発見しました（同資料最終頁参照）。教室開催中に建水にぶつける場面があり、取り扱いを注意したのですが、

- ① 指導が不十分であった。
- ② 赤楽は他の茶碗に比し強度的に弱い。

等、の原因が考えられ、今後のこの点を踏まえ指導します。

第4期

貸与品返却時、帛紗2枚に目立った汚れがあり、絹に対応した洗剤で手引きに基づき洗濯した。残念ながら、購入時の風合いが無くなり、若干固くなってしまいました。

第5期

教室開始時に、貸与しようとした茶筌柄にひび割れを発見しました。第4期末貸与品回収時プラスチックハードケースに入れたまま回収、保管したためと考えられます。消耗品ではありますが、今後は水の付け置きはしない、十分乾燥させハードケースで保管する、回収時に確認する様、指導、留意致します。

今後は第4期に制定した「MF\_財産管理規程」に追記しこれに基づき、管理してまいります。

---

<sup>5</sup> 文化庁『平成29年度伝統文化親子教室事業募集案内』P16 [アクセス 2018年3月31日] [http://oyakokyoshitsu.jp/images/h29/h29\\_Boshuannai.pdf](http://oyakokyoshitsu.jp/images/h29/h29_Boshuannai.pdf)

監査報告書（別紙添付）

叡智得留倶楽部 殿

監事：

叡智得留倶楽部第3期事業報告書について下記の通り監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを下記証明します。

尚、更なる質の向上をめざし、今後の是正点にコメントします。

記

1. 監査期間  
2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日
2. 監査日  
2017(平成29)年 月 日
3. 監査対象  
活動報告書について、その関係文書  
会計報告書について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類
4. 今後の是正点



## 監査報告書

叡智得留倶楽部 殿

監事：

秋山 也 子



叡智得留倶楽部第5期事業報告書について下記の通り監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを下記証明します。

尚、更なる質の向上をめざし、今後の是正点にコメントします。

### 記

1. 監査期間  
2017(平成 29)年 4 月 1 日～2018(平成 30)年 3 月 31 日
2. 監査日
3. 2018(平成 30)年 4 月 / 日
4. 監査対象  
活動報告書について、その関係文書  
会計報告書について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類
5. 今後の是正点

## 第6期事業計画

第6期役員候補（定款第12、28条、任期満了に伴う社員総会決議事項）

（候補者氏名あいうえお順）

理事候補（定款第23条(1)理事3名以上10名以内）

理	事	（	現	任	）	林	宏	子	東京都清瀬市			
理	事	（	現	任	）	船	山	一	樹	京都府城陽市		
理	事	（	現	任	）	本	郷	里	生子	京都府八幡市		
理	事	（	新	任	）	マ	ン	ド	眞	由	紀	香港（Hong Kong）
理	事	（	現	任	）	湯	澤	秀	昭	東京都世田谷区		

監事候補（定款第23条(2)監事2名以内）

監	事	（	現	任	）	秋	山	やす	子	神奈川県川崎市
---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---------

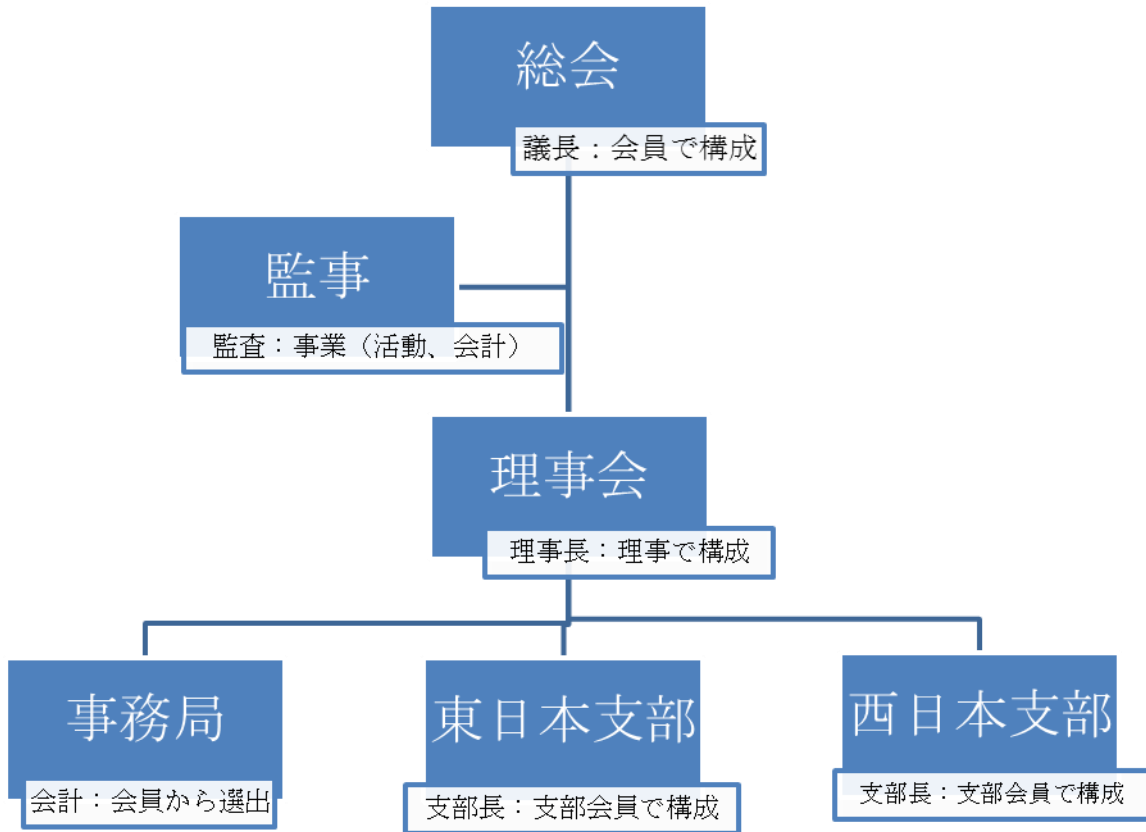
※2018/03/17 22:32 付、締切 2018 年 3 月 31 日で役員を公募、リストを作成した。

<https://www.freeml.com/hl-club/208>

マンド眞由紀氏は香港にお住まいで、叡智得留倶楽部の趣旨から、海外のご意見もお聞きしたい趣旨で、代表理事よりお誘いし、4月3日立候補のお申し出を頂きました。締切が過ぎてはいますが、会の趣旨及び定員以内でもあることから、候補者とした。

## 第6期組織

第6期組織図（第3期から変更なし）



第6期活動計画（詳細「6F\_第6期叡智得留倶楽部 MB0」参照）

1. 茶事「杓底一残水」をとおし、和の総合伝統文化といわれる茶道を通し、「和の伝統文化」の啓発を行う。

ここで、和<sup>6</sup>とは

- ① 対立や疎外がなく、集団がまとまっている状態。仲よく、協力しあう気持ち。「一を保つ」
- ② 争いをやめること。仲直り。「一を結ぶ」
- ③ うまく調和のとれていること。つり合いのとれていること。

を意味します。

催し開催に当たっては、

平成28年4月施行、「障害者差別解消法」<sup>7</sup>に留意し募集・実施する。

2. 伝統文化親子教室事業<sup>8</sup>等、公的活動の推進、親子茶道教室の継続的实施、参加者フォロー、及びその内容の活用。
3. 定款に基づく、諸規程の作成及び是正。
4. 叡智得留倶楽部の組織強化
5. 活動の拡大  
持続可能な開発目標（SDGs）<sup>9</sup>に準拠して進める。

尚、前記目標の2. で

2.1 文化庁伝統文化親子教室事業への対応する

は、

[http://oyakokyoshitsu.jp/images/h30/h30\\_1st\\_Tokyo.pdf](http://oyakokyoshitsu.jp/images/h30/h30_1st_Tokyo.pdf)

のNo.81 で一次審査を合格し、平成30年3月31日「29庁房第473号」で通知を受領しました。

---

<sup>6</sup> コトバンク／大辞林 「和」

<https://kotobank.jp/word/%E5%92%8C-448360#E5.A4.A7.E8.BE.9E.E6.9E.97.20.E7.AC.AC.E4.B8.89.E7.89.88>

【アクセス日：2016年6月3日】

<sup>7</sup> 内閣府 障害を理由とする差別の解消の推進

<http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai.html> 【アクセス日：2017年4月1日】

<sup>8</sup> 文化庁、伝統文化親子教室事業について

<http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/> 【アクセス日：2016年6月3日】

<sup>9</sup> 国際連合広報センター

[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/) 【アクセス日：2017年4月1日】

第6期会計予算

貸借対照表				貸借対照表			
(2019)年3月31日現在				(2019)年3月31日現在			
観智得留倶楽部				観智得留倶楽部			
(単位:円)				(単位:円)			
<b>資産の部</b>				<b>負債・余剰金の部</b>			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【現金及び預金】	163,641	170,000	103.9%	【未払金】	0		
三菱東京UFJ銀行	163,641	170,000	103.9%				
【未収金】	0	0		茶事「杓底一残水」	0		
茶事「杓底一残水」				茶事「杓底一残水」親子	0		
茶事「杓底一残水」親子				【余剰金】	163,641	170,000	103.9%
【未収益金】	0	0					
文化庁支援金							
合計	163,641	170,000	103.9%	合計	163,641	170,000	103.9%
<b>損益計算書</b>				<b>損益計算書</b>			
平成30(2018)年4月1日～(2019)年3月31日				平成30(2018)年4月1日～(2019)年3月31日			
観智得留倶楽部				観智得留倶楽部			
<b>収入の部</b>				<b>支出の部</b>			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【実参加費】	463,000	630,000	136.1%	【運営費】	442,071	643,000	145.5%
茶事「杓底一残水」親子	439,000	100,000		茶事「杓底一残水」親子	421,382	113,000	
茶事「杓底一残水」	24,000	30,000		茶事「杓底一残水」	20,689	30,000	
文化庁支援金		500,000		文化庁助成分	0	500,000	
	0				0		
	0			【通信・運送】	0	0	
	0				0	0	
【その他】	5	5	100.0%		0	0	
寄付(残高確認)	5	5			0	0	
受取利息	0	0			0	0	
活動金収入合計	463,005	630,005	136.1%		0	0	
【活動寄付】	-19,949	27,000	-135.3%		0	0	
茶事「杓底一残水」親子	-23,260	-13,000			0	0	
茶事「杓底一残水」	3,311	0			0	0	
その他	0	40,000			0	0	
	0	0		支出の部合計	442,071	643,000	
【支援寄付】	6,000	6,000		【当期余剰金】	26,934	20,005	
茶事「杓底一残水」親子	0	0		活動余剰金	20,934	14,005	
茶事「杓底一残水」	6,000	6,000		支援余剰金	6,000	6,000	
	0	0		【前期繰越金】	136,707	163,641	
	0	0		前期活動繰越金	90,407	111,341	
	0	0		前期支援繰越金	46,300	52,300	
	0	0		【次期繰越金合計】	163,641	183,646	
寄附金収入合計	-13,949	33,000		次期活動繰越金	111,341	125,346	
収入の部合計	449,056	636,005		次期支援繰越金	52,300	58,300	

注:

1. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上してあります
2. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け【支援寄付】として計上してあります
3. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は20%で予算組し、実績も同様の扱いをしています。
4. 文化庁支援金の予算は平成29(2017)年11月8日付平成30年度伝統文化親子教室事業支援金要望書の要望書額を計上しています。
5. 当期も茶事「杓底一残水」親子は赤字を想定しています。過去3期支援企業からのご支援を頂きましたので、今期よりその支援をその他で¥40,000-予算計上しました。

## 叡智得留倶楽部 会員及び役員

設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時

設立代表者	湯澤秀昭	東京都世田谷区
設立会員	秋山やす子	神奈川県川崎市
設立会員	平子玲子	東京都板橋区
設立会員	船山一樹	京都府城陽市
設立会員	中島邦枝	北海道札幌市
設立会員	林宏子	東京都清瀬市
設立会員	中村富士子	愛知県常滑市

## 会員

正会員（14名） 2018(平成30)年4月1日現在

登録会員 2018(平成30)年4月1日現在  
51名

## 役員

第6期役員候補（P8参照）

歴代役員（ありがとうございました。）

第2-3期 副理事長（東日本担当） 中島 邦枝 北海道札幌市

以上